



介護 保健福祉課からのお知らせ

問 保健福祉課 介護福祉係
☎476-1111(142)

◆認知症を学ぶ集い in 釜ヶ宇都 ～自治公民館での開催 第1号!～

おおさき認知症部会
開 催

大崎町にはおよそ500人の認知症の人がいます。これは町内の65歳以上の高齢者4,900人の10人に1人の割合です。今や認知症は身近な疾患であり、決して他人事ではありません。国は地域において認知症の人と住民と一緒に暮らせる環境づくりを推進しており、『おおさき認知症部会』は認知症に関するさまざまな課題を解決する活動を通して、大崎町が認知症の人や家族が自分らしく暮らせる町になるよう取り組んでおります。

活動の一環として平成27年度から認知症サポート医のはるびゅうクリニック春別府稔仁先生のご協力のもと、野方地区で『認知症を学ぶ集い』を開催しておりますが、9月20日に釜ヶ宇都集落で自治公民館単位初となる集いが開催されました。

当日は集落内の清掃活動の後、26名の老若男女が公民館に集まり、認知症について学びました。その後は引き続き敬老会が行われ、楽しい宴が催され楽しいひと時を過ごされておりました。自治公民館長の安藤高義さんは、「亡くなった母のこともあり、認知症のことは地域で考えていかないといけないと思っていた。参加者から『助け合いの精神が大事だと感じた。』という声も聞かれた。集いのことは他の集落にも勧めたい。」と話されていました。

集いの後、「『ふれあい・いきいきサロン』を立ち上げよう」という話が盛り上がり、町社会福祉協議会を通して申請・登録する運びになりました。

また、今回の釜ヶ宇都自治公民館をきっかけに、11月8日には水之谷自治公民館でも集いが開催されました。

『おおさき認知症部会』では、今後も『認知症を学ぶ集い』を自治公民館単位で開催していきたいと考えています。開催を希望される集落・団体等の代表者の方は下記までご相談ください。

【連絡先】

大崎町地域包括支援センター ☎ 471-7828

大崎町役場 保健福祉課介護福祉係 ☎ 476-1111 (内線 142)

～地域包括支援センターとは～

高齢者の皆さんが住み慣れた地域で安心した生活が続けられるように支援を行う総合機関です。

平成18年4月から大崎町が医療法人玲心会に委託し、運営をしています。24時間連絡可能な体制をとっていますので、お気軽にご相談ください。



春別府先生の説明を受ける住民たち



地域包括支援センターの皆さん
(左から桑幡さん・竹元さん・牧原さん・宮脇さん・池田さん)